

財務諸表の注記

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会)によって

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定率法で償却をしています。

無形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定額法で償却をしています。

(2) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理

施設の提供等の物的サービスを受入れは、活動計算書に計上しています。また計上額の算定方法は「3. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳」に記載しています。

(3) ボランティアによる役務の提供

ボランティアによる役務の提供は、「4. 活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳」として注記しています。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込経理方式によっています。

2. 事業別損益の状況

記載省略

3.

施設の提供等の物的サービスの受入れの内訳
施設の提供等の物的サービスの受入れの状況は以下の通りです。

(単位:円)

内 容	金 額	算 定 根 拠
武川町お試し滞在施設	720,000	相場8万円/月のところを2万円/月 差し引き6万円/月×12か月
	660,000	相場71万円/年のところを5万円/年 差し引き66万円

活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳
活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の状況は以下の通りです。

(単位:円)

4.

内 容	金 額	算 定 根 拠
改修・農作業手伝いなど	720,000	8000円/日×90日
無料塾運営	120,000	3000円/日・人×4人×10日

使途等が制約された寄付等の内訳
使途等が制約された寄付等の内訳は以下の通りです。当法人の正味財産は()円ですが、そのうち()円は○
○奨助事業と○○基金事業に使用される財産です。したがって、使途の制約されていない正味財産は()円です。

(単位:円)

5.

内 容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備 考
こどもゆめ基金助成金	0	915,000	915,000	0	自然体験イベントに利用
中央ろうきん		300,000	300,000	0	改修作業などに利用
				0	
				0	
合 計	0	1,215,000	1,215,000	0	

固定資産の増減内訳
固定資産の増減は以下の通りです。

(単位:円)

6.

科 目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
車両運搬費				0		0
無形固定資産						
ソフトウェア				0		0
投資その他の資産						
C基金事業用預金				0		0
合 計	0	0	0	0	0	0

借入金を増減内訳
借入金を増減は以下の通りです。

(単位:円)

7.

科 目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高	備 考
借入金	868,903	1,396,708	0	2,265,611	理事長より借入分、収入が得られ次第返済
				0	

役員及びその近親者との取引の内容
役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位:円)

8.

科 目	財務諸表に計上された金額	内役員及び近親者との取引
	0	0